

事業評価報告書

1 地域課題の名称

大学生による商店街課題解決(富山県立大学)

2 市町村名及び評価部局課名

富山県商工労働部商業まちづくり課

3 課題の概要

中心市街地の空洞化の進行等により、地域の商店街は空き店舗が目立ち、施設の老朽化や後継者不足、賑わいの低下や顧客の減少等の課題が深刻な状況にある。

各商店街においては、これまでも地域の特色を生かした賑わいの創出・魅力向上の取り組みを実施しているものの、イベント等のマンネリ化や商店街活性化のアイデア不足等に陥っている。そこで、商店街と学生のマッチング機会を創出することで、よそ者・若者の視点から新たな商店街活性化策を提案し商店街の課題解決を図るもの。

4 解決策の提言に対する評価(観点及び分析等について、具体的に記載願います。)

各商店街に足を運ぶ機会が多かったため、実際に学生が感じた気づきや経験を活かしたアンケート・アプリコンテンツの作成、解決策の提言ができた点が評価できる。一方で、もう少し実践的な視点を取り入れた解決策の提言ができれば、更に良かった。

また、来街回数に伴って学生と各商店街の関係者との交流が増えたため、今後も継続的に学生と商店街が連携して活動することを期待したい。